

【全国学力・学習状況調査結果（教科）】

	自校	尾道市	広島県	全国
国語	63	68	69	69.0
数学	46	50	50	51.4
理科	46	48	49	49.3

【市学力検査（対全国比 %）】

	1年生	2年生
国語	99.0	99.4
数学	108.4	101.4

【全国学力・学習状況調査結果（質問紙調査）『当てはまる』+『どちらかといえば、当てはまる』の%】

質問番号	質問事項	自校	尾道市	広島県	全国
39	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	65.2	75.0	78.8	79.2
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	71.2	78.6	79.6	78.7

【課題】

国語では、3年生の「書くこと」の領域の正答率が全国平均と比べて-11.7ポイントと特に低い。1・2年生は、文章から根拠を明確にして情報を読み取ったり、情報をもとに自分の考えを持ち、話し合ったりすることが苦手である。数学では、3年生の「データの活用」の領域の正答率が全国平均と比べて-8.3ポイントと特に低い。理科では、「知識・技能」の観点の正答率が全国平均と比べて-5.3ポイントと低い。



【めざす姿】

- 情報を収集し、論理的に考え、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる生徒。
- 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現したり、母集団の傾向を推定し判断したりできる生徒。
- 基本的な知識についての理解を深め、それらを用いて日常生活の現象を論理的に説明することができる生徒。

【これまでの授業の課題】

- 生徒の主体的な学びを促すための導入やめあての提示等の工夫が不十分であること。
- 生徒の協働的な学びや深い学びの実現に向けた話し合い活動の充実が不十分であること。
- めあてとまとめ、振り返りの充実が不十分であること。



【今後の授業の具体】

- 本校の研究テーマでもある「体験的な学び」を充実させることで、主体的な学びを促す。
- ICTを活用して、生徒が自分の考えを表現したり、他者の考えから、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようにする。
- 振り返りシートを活用して、めあてに対応したまとめと、学習の仕方を振り返ることができるようにする。